

2016年度第3四半期末業績のお知らせ

2016年度第3四半期末(2016年4月1日～2016年12月31日)の業績をお知らせします。

<目次>

1. 主要業績		1
2. 資産運用の実績(一般勘定)		2
3. 四半期貸借対照表		5
4. 四半期損益計算書		6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)		8
6. ソルベンシー・マージン比率		9
7. 特別勘定の状況		10
8. 保険会社及びその子会社等の状況		11

本件に関するお問い合わせ先：
アクサ生命保険株式会社 広報部
TEL: 03-6737-7140 FAX: 03-6737-5964

1. 主要業績

(1)保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2015年度末		2016年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	4,058	144,285	4,178	102.9	150,108	104.0
個人年金保険	269	15,198	256	95.3	14,601	96.1
団体保険	—	29,155	—	—	28,745	98.6
団体年金保険	—	5,403	—	—	5,207	96.4

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。(ただし、変額個人年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額(既払込保険料相当額)を計上しています。)

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2015年度第3四半期累計期間				2016年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数		金額			
		新契約	転換による純増加		前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加	
個人保険	294	12,944	12,861	82	306	104.0	13,528	104.5	13,482	45
個人年金保険	1	123	129	△5	—	△100.0	△6	—	—	△6
団体保険	—	16	16	—	—	—	53	329.8	53	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。(ただし、変額個人年金保険については、初回保険料相当額を計上しています。)

3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

(2)年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度末	2016年度第3四半期会計期間末	
		前年度末比	
個人保険	412,697	428,507	103.8
個人年金保険	112,313	103,373	92.0
合 計	525,010	531,881	101.3
うち医療保障・生前給付保障等	204,442	205,915	100.7

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度第3四半期累計期間	2016年度第3四半期累計期間	
		前年同期比	
個人保険	37,093	38,803	104.6
個人年金保険	4,514	△11	—
合 計	41,607	38,792	93.2
うち医療保障・生前給付保障等	12,695	11,865	93.5

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です。(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む。)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度末		2016年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	112,707	1.9	155,797	2.5
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	55,967	0.9	54,557	0.9
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	2,629	0.0	245	0.0
有価証券	5,358,960	88.7	5,427,324	87.5
公社債	3,389,838	56.1	3,537,707	57.0
株式	84,999	1.4	94,814	1.5
外国証券	1,764,708	29.2	1,576,763	25.4
公社債	352,155	5.8	365,138	5.9
株式等	1,412,552	23.4	1,211,625	19.5
その他の証券	119,414	2.0	218,038	3.5
貸付金	161,708	2.7	160,421	2.6
不動産	4,446	0.1	4,301	0.1
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	348,224	5.8	402,735	6.5
貸倒引当金	△755	△0.0	△741	△0.0
合 計	6,043,890	100.0	6,204,641	100.0
うち外貨建資産	172,815	2.8	192,835	3.1

(注) 1. 不動産については土地・建物を合計した金額を計上しています。

2. 外国証券(株式等)は主に債券等に投資する投資信託等を含んでおり、その金額は2016年度第3四半期会計期間末では1,003,665百万円です。(2015年度末1,211,647百万円)

(2)有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2015年度末					2016年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価		差損益		帳簿価額	時価		差損益	
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	821,420	1,009,614	188,193	189,651	1,457	1,079,462	1,219,481	140,019	161,426	21,407
責任準備金対応債券	573,270	707,764	134,493	134,859	366	662,359	762,716	100,357	116,129	15,771
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	3,606,070	3,897,153	291,083	345,491	54,408	3,336,662	3,616,226	279,564	321,875	42,310
公社債	1,922,747	2,204,352	281,605	281,726	120	1,799,542	2,044,515	244,973	250,155	5,181
株式	35,562	48,375	12,812	14,267	1,455	41,446	57,690	16,243	17,082	838
外国証券	1,565,514	1,555,502	△10,012	42,772	52,785	1,309,344	1,321,984	12,640	48,861	36,221
公社債	141,612	142,949	1,336	2,707	1,370	100,325	102,619	2,294	2,449	154
株式等	1,423,901	1,412,552	△11,348	40,065	51,414	1,209,019	1,219,364	10,345	46,412	36,066
その他の証券	82,245	88,923	6,677	6,725	47	186,328	192,035	5,706	5,775	69
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,000,761	5,614,532	613,770	670,002	56,232	5,078,483	5,598,424	519,940	599,431	79,490
公社債	3,108,232	3,676,460	568,227	568,347	120	3,279,211	3,742,240	463,028	492,382	29,354
株式	35,562	48,375	12,812	14,267	1,455	41,446	57,690	16,243	17,082	838
外国証券	1,774,720	1,800,773	26,052	80,662	54,609	1,571,496	1,606,457	34,961	84,190	49,228
公社債	350,818	388,220	37,401	40,596	3,194	362,477	387,093	24,616	37,778	13,162
株式等	1,423,901	1,412,552	△11,348	40,065	51,414	1,209,019	1,219,364	10,345	46,412	36,066
その他の証券	82,245	88,923	6,677	6,725	47	186,328	192,035	5,706	5,775	69
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 「金銭の信託」を本表は含んでいません。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2015年度末	2016年度第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	36,066	36,066
その他有価証券	31,048	33,209
非上場国内株式 (店頭売買株式を除く)	557	1,057
非上場外国株式 (店頭売買株式を除く)	0	0
非上場外国債券	—	—
その他	30,491	32,152
合 計	67,115	69,276

(3)金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2015年度末				
	貸借 対照表 計上額	時価	差損益		
			差益	差損	
金銭の信託	2,629	2,629	—	—	—

2016年度第3四半期会計期間末				
貸借 対照表 計上額	時価	差損益		
		差益	差損	
245	245	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

該当ありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2015年度末				
	帳簿価額	時価	差損益		
			差益	差損	
満期保有目的の 金銭の信託	—	—	—	—	—
責任準備金対応 の金銭の信託	—	—	—	—	—
その他の金銭の 信託	2,666	2,629	△36	11	48

2016年度第3四半期会計期間末				
帳簿価額	時価	差損益		
		差益	差損	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
276	245	△30	1	32

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期別 科目	2015年度末 要約貸借対照表 (2016年3月31日現在)	2016年度 第3四半期 会計期間末 (2016年12月31日現在)	期別 科目	2015年度末 要約貸借対照表 (2016年3月31日現在)	2016年度 第3四半期 会計期間末 (2016年12月31日現在)
	金額	金額		金額	金額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	128,581	173,229	保険契約準備金	5,060,918	5,172,605
債券貸借取引支払保証金	55,967	54,557	支払備金	45,875	45,234
金銭の信託	2,629	245	責任準備金	5,001,460	5,114,667
有価証券	6,190,467	6,266,960	契約者配当準備金	13,581	12,703
（うち国債）	（ 3,334,978 ）	（ 3,459,320 ）	代理店借	1,866	1,367
（うち地方債）	（ 2,085 ）	（ 2,052 ）	再保険借	75,729	87,924
（うち社債）	（ 52,773 ）	（ 76,335 ）	その他負債	1,166,131	1,268,717
（うち株式）	（ 84,999 ）	（ 94,814 ）	債券貸借取引受入担保金	886,399	921,321
（うち外国証券）	（ 1,854,236 ）	（ 1,684,132 ）	未払法人税等	1,362	379
貸付金	161,708	160,421	リース債務	376	279
保険約款貸付	84,591	83,338	資産除去債務	1,710	1,730
一般貸付	77,117	77,083	その他の負債	276,281	345,006
有形固定資産	4,976	4,727	退職給付引当金	44,042	45,462
無形固定資産	99,517	90,334	役員退職慰労引当金	875	816
のれん	89,612	78,914	価格変動準備金	36,287	38,126
その他	9,904	11,420	繰延税金負債	63,569	55,963
代理店貸	10	9	負債の部合計	6,449,419	6,670,984
再保険貸	91,359	104,790	(純資産の部)		
その他資産	174,903	224,630	資本金	85,000	85,000
貸倒引当金	△755	△741	資本剰余金	59,876	30,940
投資損失引当金	△14,653	△15,903	資本準備金	23,010	28,797
			その他資本剰余金	36,865	2,142
			利益剰余金	12,650	10,479
			その他利益剰余金	12,650	10,479
			繰越利益剰余金	12,650	10,479
			自己株式	△5,072	△5,072
			株主資本合計	152,453	121,346
			その他有価証券評価差額金	209,553	202,078
			繰延ヘッジ損益	83,287	68,851
			評価・換算差額等合計	292,841	270,930
			純資産の部合計	445,294	392,276
資産の部合計	6,894,714	7,063,261	負債及び純資産の部合計	6,894,714	7,063,261

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度 第3四半期累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)	2016年度 第3四半期累計期間 (2016年4月1日から 2016年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		550,482	616,175
保険料等収入		439,397	466,842
（うち保険料）	（	424,691）	（451,099）
資産運用収益		106,126	146,414
（うち利息及び配当金等収入）	（	89,924）	（76,567）
（うち金銭の信託運用益）	（	125）	（—）
（うち有価証券売却益）	（	14,314）	（26,518）
（うち特別勘定資産運用益）	（	—）	（37,288）
その他経常収益		4,958	2,918
経常費用		522,377	605,000
保険金等支払金		379,398	343,238
（うち保険金）	（	47,113）	（45,193）
（うち年金）	（	71,854）	（72,901）
（うち給付金）	（	73,780）	（70,298）
（うち解約返戻金）	（	155,408）	（113,339）
（うちその他返戻金）	（	5,552）	（17,556）
責任準備金等繰入額		23,077	113,225
責任準備金繰入額		23,057	113,207
契約者配当金積立利息繰入額		19	18
資産運用費用		21,131	41,472
（うち支払利息）	（	581）	（183）
（うち金銭の信託運用損）	（	—）	（52）
（うち有価証券売却損）	（	4,027）	（7,754）
（うち有価証券評価損）	（	547）	（1,013）
（うち金融派生商品費用）	（	11,469）	（28,489）
（うちその他運用費用）	（	2,683）	（1,917）
（うち特別勘定資産運用損）	（	1,474）	（—）
事業費		88,773	96,454
その他経常費用		9,997	10,608
経常利益		28,104	11,174
特別損失		2,752	3,135
固定資産等処分損		6	43
減損損失		—	2
価格変動準備金繰入額		1,980	1,839
その他特別損失		766	1,250
契約者配当準備金繰入額		6,341	6,074
税引前四半期純利益		19,010	1,965
法人税及び住民税		10,628	3,221
法人税等調整額		△61	914
法人税等合計		10,566	4,136
四半期純利益又は四半期純損失(△)		8,444	△2,171

注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動計算書関係)

2016年度第3四半期会計期間末

1. 会計方針の変更

(1)「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(2016年3月28日 企業会計基準適用指針第26号。以下「回収可能性適用指針」という。)を、当第3四半期会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法を見直しております。

なお、この見直しによる影響額はありません。

(2)法人税法の改正に伴い、「2016年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い(2016年6月17日 実務対応報告第32号)を当第3四半期会計期間に適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、818,420百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

①当期首現在高	13,581百万円
②当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	6,971百万円
③利息による増加等	18百万円
④契約者配当準備金繰入額	6,074百万円
⑤当第3四半期会計期間末現在高	12,703百万円

4. 配当金支払額

2016年6月14日開催の取締役会において、以下のとおり決議しております。

・ 普通株式の配当に関する事項

①配当金の総額	28,935百万円
②1株当たり配当額	3,710円
③基準日	2016年3月31日
④効力発生日	2016年6月28日

5. 株主資本の金額の著しい変動

(単位:百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	85,000	59,876	12,650	△ 5,072	152,453
当第3四半期会計期間末までの変動額					
剰余金の配当	—	△ 28,935	—	—	△ 28,935
四半期純損失	—	—	△2,171	—	△2,171
当第3四半期会計期間末までの変動額合計	—	△ 28,935	△2,171	—	△ 31,107
当第3四半期会計期間末残高	85,000	30,940	10,479	△ 5,072	121,346

(四半期損益計算書関係)

2016年度第3四半期累計期間
1株当たり四半期純損失は△278円38銭であります。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2015年度 第3四半期累計期間	2016年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	30,412	18,449
キャピタル収益	14,735	30,266
有価証券売却益	14,735	26,518
為替差益	—	3,377
その他キャピタル収益	—	370
キャピタル費用	17,391	37,507
金銭の信託運用損	411	249
有価証券売却損	4,027	7,754
有価証券評価損	547	1,013
金融派生商品費用	11,469	28,489
為替差損	647	—
その他キャピタル費用	287	—
キャピタル損益 B	△2,655	△7,240
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	27,756	11,208
臨時収益	348	0
危険準備金戻入額	348	—
個別貸倒引当金戻入額	—	0
臨時費用	—	34
危険準備金繰入額	—	34
臨時損益 C	348	△34
経常利益 A+B+C	28,104	11,174

(注)1. 2015年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず「基礎利益」に含めて記載しています。

- ① 金銭の信託運用損益のうちインカム・ゲインに相当する額 537 百万円
- ② 有価証券売却損益及び為替差損益のうち外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当する額 △97 百万円

2. 2016年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「キャピタル損益」に含めず「基礎利益」に含めて記載しています。

- ① 金銭の信託運用損益のうちインカム・ゲインに相当する額 196 百万円
- ② 有価証券売却損益及び為替差損益のうち外貨建保険商品に係る為替関係損益に相当する額 2,600 百万円

3. 2015年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「基礎利益」に含めず「キャピタル損益」に含めて記載しています。

- 責任準備金等繰入額のうち、キャピタル・ロスに相当する額 287 百万円

4. 2016年度第3四半期累計期間においては、次の金額を「基礎利益」に含めず「キャピタル損益」に含めて記載しています。

- 責任準備金等戻入額のうち、キャピタル・ゲインに相当する額 370 百万円

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2015年度末	2016年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	665,054	660,293
資本金等	123,453	121,346
価格変動準備金	36,287	38,126
危険準備金	42,148	42,182
一般貸倒引当金	587	595
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前)) × 90%(マイナスの場合100%)	261,941	252,598
土地の含み損益 × 85%(マイナスの場合100%)	275	275
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	196,610	204,660
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	△2,716
控除項目	—	—
その他	3,750	3,223
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	174,721	168,534
保険リスク相当額 R_1	11,995	12,112
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,478	7,467
予定利率リスク相当額 R_2	36,352	35,914
最低保証リスク相当額 R_7	4,666	4,829
資産運用リスク相当額 R_3	128,803	122,957
経営管理リスク相当額 R_4	3,785	3,665
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	761.2%	783.5%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条及び1996年大蔵省告示第50条の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位: 百万円)

区 分	2015年度末	2016年度第3四半期会計期間末
個人変額保険	246,134	289,068
個人変額年金保険	613,054	577,894
団体年金保険	—	—
特別勘定計	859,189	866,962

(注) 個人変額年金保険の特別勘定資産残高には、株価指数連動追加年金付 予定利率市場連動型年金保険の追加年金部分の特別勘定資産が含まれています。

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位: 千件、百万円)

区 分	2015年度末		2016年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	196	2,450,237	244	2,833,781
変額保険(終身型)	119	770,235	132	833,203
合 計	316	3,220,473	376	3,666,985

・個人変額年金保険

(単位: 千件、百万円)

区 分	2015年度末		2016年度第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	89	607,522	84	571,996
合 計	89	607,522	84	571,996

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位: 百万円)

項 目	2015年度第3四半期連結累計期間	2016年度第3四半期連結累計期間
経常収益	581,064	656,091
経常利益	25,056	9,817
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,105	△2,306
四半期包括利益	△6,844	△23,138

項 目	2015年度末	2016年度第3四半期連結会計期間末
総資産	6,970,311	7,143,020
ソルベンシー・マージン比率	581.1%	620.5 %

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	2社
持分法適用非連結子会社数	1社
持分法適用関連会社数	—

(3)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期別	2015年度末 要約連結 貸借対照表 (2016年3月31日現在)	2016年度 第3四半期連結 会計期間末 (2016年12月31日現在)	期別	2015年度末 要約連結 貸借対照表 (2016年3月31日現在)	2016年度 第3四半期連結 会計期間末 (2016年12月31日現在)
科目	金額	金額	科目	金額	金額
(資産の部)			(負債の部)		
現金及び預貯金	143,930	186,183	保険契約準備金	5,103,768	5,221,946
債券貸借取引支払保証金	66,377	64,880	支払備金	63,440	65,826
金銭の信託	2,629	245	責任準備金	5,026,745	5,143,415
有価証券	6,200,138	6,284,513	契約者配当準備金	13,581	12,703
貸付金	161,708	160,421	代理店借	1,967	1,486
有形固定資産	5,658	5,410	再保険借	75,787	87,989
無形固定資産	116,038	106,026	債券貸借取引受入担保金	896,985	931,800
のれん	102,976	91,257	その他負債	284,656	350,440
その他	13,062	14,769	退職給付に係る負債	52,223	52,385
代理店貸	25	20	役員退職慰労引当金	960	909
再保険貸	92,355	105,792	価格変動準備金	36,380	38,240
その他資産	182,243	230,326	繰延税金負債	59,098	51,414
貸倒引当金	△796	△801	負債の部合計	6,511,828	6,736,612
			(純資産の部)		
			資本金	85,000	85,000
			資本剰余金	80,575	51,639
			利益剰余金	8,426	6,119
			自己株式	△5,072	△5,072
			株主資本合計	168,928	137,685
			その他有価証券評価差額金	210,678	203,209
			繰延ヘッジ損益	83,287	68,851
			退職給付に係る調整累計額	△4,412	△3,338
			その他の包括利益累計額合計	289,553	268,722
			純資産の部合計	458,482	406,408
資産の部合計	6,970,311	7,143,020	負債及び純資産の部合計	6,970,311	7,143,020

(4)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度第3四半期 連結累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)	2016年度第3四半期 連結累計期間 (2016年4月1日から 2016年12月31日まで)
		金額	金額
経常収益		581,064	656,091
保険料等収入		473,194	507,238
(うち保険料)	(	458,424)	(491,348)
資産運用収益		104,621	146,662
(うち利息及び配当金等収入)	(	88,417)	(76,805)
(うち金銭の信託運用益)	(	125)	(—)
(うち有価証券売却益)	(	14,314)	(26,521)
(うち特別勘定資産運用益)	(	—)	(37,288)
その他経常収益		3,248	2,191
経常費用		556,008	646,273
保険金等支払金		396,465	363,534
(うち保険金)	(	63,780)	(64,945)
(うち年金)	(	71,859)	(72,909)
(うち給付金)	(	74,008)	(70,620)
(うち解約返戻金)	(	155,452)	(113,392)
(うちその他返戻金)	(	5,552)	(17,556)
責任準備金等繰入額		26,316	119,074
支払備金繰入額		—	2,385
責任準備金繰入額		26,296	116,670
契約者配当金積立利息繰入額		19	18
資産運用費用		21,157	41,486
(うち支払利息)	(	581)	(184)
(うち金銭の信託運用損)	(	—)	(52)
(うち有価証券売却損)	(	4,047)	(7,764)
(うち有価証券評価損)	(	547)	(1,013)
(うち金融派生商品費用)	(	11,469)	(28,489)
(うちその他運用費用)	(	2,684)	(1,920)
(うち特別勘定資産運用損)	(	1,474)	(—)
事業費		99,893	109,190
その他経常費用		12,175	12,988
経常利益		25,056	9,817
特別利益		37	36
その他特別利益		37	36
特別損失		2,017	1,905
固定資産等処分損		20	43
減損損失		—	2
価格変動準備金繰入額		1,996	1,859
契約者配当準備金繰入額		6,332	6,063
税金等調整前四半期純利益		16,744	1,886
法人税及び住民税等		10,566	3,775
法人税等調整額		71	418
法人税等合計		10,638	4,193
四半期純利益又は四半期純損失(△)		6,105	△2,306
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に 帰属する四半期純損失(△)		6,105	△2,306

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度第3四半期 連結累計期間 (2015年4月1日から 2015年12月31日まで)	2016年度第3四半期 連結累計期間 (2016年4月1日から 2016年12月31日まで)
		金額	金額
四半期純利益又は四半期純損失(△)		6,105	△2,306
その他の包括利益		△12,950	△20,831
その他有価証券評価差額金		△23,994	△7,469
繰延ヘッジ損益		10,400	△14,436
退職給付に係る調整額		643	1,074
四半期包括利益		△6,844	△23,138
親会社株主に係る四半期包括利益		△6,844	△23,138

注記事項

(四半期連結貸借対照表及び連結株主資本等変動計算書関係)

2016年度第3四半期連結会計期間末					
1. 会計方針の変更					
(1)「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(2016年3月28日 企業会計基準適用指針第26号。以下「回収可能性適用指針」という。)を、当第3四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法を見直しております。					
なお、この見直しによる影響額はありません。					
(2)法人税法の改正に伴い、「2016年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(2016年6月17日 実務対応報告第32号)を当第3四半期連結会計期間に適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。					
この変更による損益への影響は軽微であります。					
2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は、818,420百万円であります。					
3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。					
①当連結会計期間期首現在高	13,581百万円				
②当第3四半期連結累計期間契約者配当金支払額	6,960百万円				
③利息による増加等	18百万円				
④契約者配当準備金繰入額	6,063百万円				
⑤当第3四半期連結会計期間末現在高	12,703百万円				
4. 配当金支払額					
2016年6月14日の取締役会において、以下のとおり決議しております。					
・普通株式の配当に関する事項					
①配当金の総額	28,935百万円				
②1株当たり配当額	3,710円				
③基準日	2016年3月31日				
④効力発生日	2016年6月28日				
5. 株主資本の金額の著しい変動					
(単位:百万円)					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当連結会計期間期首残高	85,000	80,575	8,426	△ 5,072	168,928
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当	—	△ 28,935	—	—	△ 28,935
四半期純損失	—	—	△ 2,306	—	△ 2,306
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計	—	△ 28,935	△ 2,306	—	△ 31,242
当第3四半期連結会計期間末残高	85,000	51,639	6,119	△ 5,072	137,685

(四半期連結損益計算書関係)

2016年度第3四半期連結累計期間	
1. 1株当たり四半期純損失は△295円79銭であります。	
2. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は3,329百万円、のれん償却額は11,718百万円であります。	

(5)連結ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2015年度末	2016年度 第3四半期連結 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	495,423	513,948
資本金等	34,912	45,153
価格変動準備金	36,380	38,240
危険準備金	42,478	42,540
異常危険準備金	2,892	3,802
一般貸倒引当金	587	595
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	263,302	253,965
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	259	259
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△6,120	△4,629
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	197,829	206,053
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△81,165	△76,029
控除項目	—	—
その他	4,066	3,997
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2+R_5^2+R_8+R_9)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$ (B)	170,503	165,634
保険リスク相当額 R_1	12,184	12,319
一般保険リスク相当額 R_5	4,990	5,790
巨大災害リスク相当額 R_6	304	615
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	7,542	7,539
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	36,353	35,915
最低保証リスク相当額 R_7	4,666	4,829
資産運用リスク相当額 R_3	124,082	119,157
経営管理リスク相当額 R_4	3,802	3,723
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	581.1%	620.5 %

(注)1. 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び2011年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保障リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

(6)セグメント情報

当社及び当社の連結子会社は、生命保険事業以外に損害保険事業を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。